

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(161) 議事録

| | |
|--------|---|
| 日 時 | 平成 31 年 3 月 5 日 (火) 18:30~20:45 |
| 場 所 | 名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階) |
| 出席者 | 世話役 : (代表) 針生勉 (副代表) 今野義正、阿部ひで、(事務局長) 今野慎介 (世話役) 宇佐美久夫、千葉洋子 (事務局) コンサルタント 2 名 |
| オブザーバー | 市職員 震災復興部 3 名 仙台高専 坂口先生、学生 3 名 マスコミ 1 社 (TV) |
| 議 題 | 0. 事前確認 1. 情報共有 2. まちびらきの担当企画 3. 総会に向けて 4. その他 |
| 資 料 | 資料-0 次第、第 160 回世話役会議事録案 資料-1 立正佼成会助成団体発表会報告書 資料-2 ニュースレター第 39 号、2018 年度活動報告書 資料-3 中央緑道交差部整備イメージ、商業施設立地計画、中央第二団地自治会設立関連資料、閑上東地区産業用地進出状況について 資料-4 フォトフレームづくり (仙台高専資料) |

○ 協議要旨

0. 事前確認について

<議事録確認>

- ・第 160 回世話役会議事録は、不適切な箇所があれば後ほど事務局まで通知すること。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

- ・商業施設の立地計画、企業誘致の状況について説明があった。
- ・閑上中央第二団地付近の自治会の設立に向けたスケジュール等が説明された。

<ニュースレター>

- ・修正点の意見交換を行い、メールで確認しあい、早い時期に発行することとした。

<前回からの動き>

・まちびらき実行委員会の検討状況、トレイルセンターの見学会開催、助成金活動の報告会参加などが報告された。

<今後の動き>

- ・次回春祭りの出展内容を検討することとなった。
- ・3 月以降イベントが多く、世話役で役割分担して参加することとした。

2. まちびらき担当企画

- ・仙台高専から企画案の説明があり、今後の取り組み内容、スケジュールが報告された。

3. その他

- ・横断幕の設置等について意見交換した。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は3月19日（火）とする。

次回予定:世話役会(162)3/19(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

0. 事前確認

資料-0 第160回世話役会議事録案

<議事録の確認>

- ・第160回世話役会議事録は、基本的には確定する。修正意見等のある場合、事務局に連絡すること。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

(調整課)

→2月5日に商業施設計画における駐車場間の車両の緑道横断について、児童生徒の通行などがあり、交通を横断させないでの意見や一方通行とするなどの意見としていただいたところであるが、安全への徹底、技術的な側面の対策、合わせて検討経過について、報告する。市から商業施設の事業者には、朝夕の横断交通は、制限してほしいとの申し入れは済んでいる。また、土日については、誘導員の設置は了解済みである。また、開閉式で誘導員による管理実施を警察からも指導されていると聞いた。横断の一方通行化は、できれば対面通行との企業意向も聞いている。今後も折衝していくが、意見を踏まえた対策を今後も検討していく。注意喚起についても対策案として、緑道交差部の整備イメージについて、ブロック舗装による速度低減等の注意喚起を行う予定。詳細設計がきまれば、その時に説明する。(市)

- ・例示されている一番町の交差部は、車道は一方通行だ。これのほうがベストだが、今回は対面だと思うので、事例的には対応できない。りんくうタウンの場合は、交通事故の場合、道路形態にドライバーが問題提起し、行政への責任転嫁する可能性があり、その際は市はどう対応するのか？

→歩道の場合として、道路交通法が適用されると考えている。物理的な工夫や最大限の注意喚起に配慮していく。(市)

- ・民事的な問題は対処できるが、刑事の場合は、接触事故など揉める場合がある。ドライバー側からもめ事を生じさせる可能性がある。もっと画期的なものはないのか？最初は気を遣うが、時間がたつと、慣れの問題もあり、安全性が低下することが怖い。

→駐車場の中でも交通事故の可能性があり、最低限ソフト対策、技術的対策、責任問題の所在も問題だが、行政としても了解して商業施設を立地させることになっているので、運転時の注意については常識的な範囲としてはあると思う。誘導員・ガードマンがいれば誘導するので、搬入車両は安全性を徹底できる。本駐車場の混雑時の問題については、安全性の確保については、いろいろ対策していく必要があると認識している。(市)

- ・事故が生じた場合に、対策についてはもう少しあるのではないかと思う。
- ・踏切のような施設もあるのでは？駐車場でも事例がある。人件費とハード整備を比較して検討すべきだろう。
- バーの設置などもあるが、利用形態がどうなるのかを見たうえで、協議していく。(市)
- ・従業員が北側駐車場を利用するので、通学時間帯の交錯は非常に心配だ。
- 子供通学時間帯はあわないはず。(市)
- ・パートの人はそういうことにならないはず。常時の安全対策が必要となるはずだ。
- ・横断する際に一時停止するような仕組みが必要だろう。ガードマンでも踏切型でもより。
- 路面標示などの安全対策は申し込む予定である。(市)
- 緑道の通行者についても注意喚起が必要だろう。人が少ないことが多い中で、自動車が歩行者への安全喚起をさせる方法も、まちづくり提案の内容などを踏まえて、車の進入に対する用意が必要だろう。(事務局)
- ・歩行者中心の考え方を採用してほしい。施設整備のほうが、人配置より良いのではないか？
- 様子を見てほしい。対策はとるといわれているので、オープンしたうえで、地域に愛される施設として、商業施設の必要性もあるので、心配事については、今後も行政は申し入れしていく。歩行者への注意喚起も含めて検討していく。(市)
- ・緑道は公園か？
- 管理としては道路としての管理もある。どちらであるか決まっていない。(市)
- ・道路だからいいと判断されると違うような気がする。スピードをもって検討していくべきだとは思う。
- 安全対策は十分配慮する。(市)
- ・北側の駐車場への出入りについては、県道の渋滞のもとになると思う。
- ガードマンを設置するのも右左折化にするためである。(市)
- ・さらに渋滞する危険を危惧する。
- (企業誘致について)**
- パンフレットに記載されている水色の赤枠については市有地であり、15ha ある。B 街区、水産加工団地の西側、F 街区の南端、日和山の東側に 1 か所、地ビール、牛タン、建具屋、マリンショップが決まっている。4 社で 1ha である。運送業、水産加工業者 2 社、建設関連 2 社の引き合いがある。また、運送会社の引き合いは多いが、大型車が多いため、その他の業種で誘致できないか取り組んでいる。特に、水産加工業など、雇用につながる業種などの誘致に取り組んでいる。(市)
- ・牛タン屋はどんな業種なのか？
- 卸工場と聞いている。お土産屋への卸とか、小売りはしない。また、下水道工事業の建設会社などとも話している。(市)
- ・従業員の宿泊はいいのか？
- 住宅はだめ、キャンプは認める方向。(市)
- ・防犯に危惧する。
- (中央第二団地について)**
- 3月9日に町内会の設立総会を行うこととなった。50～60人ぐらいの参加が見込める。(市)
- ・どの範囲？

→県道より東側、集合住宅の A 棟から E 棟を除く範囲。将来的には緑道で区分するが、現在は組み込まれることがないので、含むこととした。(市)

・集合住宅の管理組合、管理費の処理について固まっていないのに、町会への参画は時期尚早ではないか？

→管理組合の立ち上げについても動いている。生活していくためには、コミュニティ形成について同時に行っている必要がある。(市)

・組合の対象者は一人ひとり声がけしている？

→15 人ぐらい全員に声がけしている。(市)

・A～E 棟の管理組合設立の経験を生かしているのか？狙い撃ちで組合を組成したが、問題となっていると聞いている。自治会組成が進むと課題が整理できないのでは？

→顔合せ会を集合棟で実施し、一方で町内会の設立に向けて動いていたので、呼ばないわけにはいかないとの話で住民の判断もある。管理費の徴取が必要だということはいつている。(市)

・共益費の支払いは？

→現在は名取市が負担しており、約束の日時を超えた場合でも、継続している。(市)

・共益費の問題が生じているので、優先順位を決めた方が良い。

→町内会への参加については、自主的な判断をお願いしている。会費の支払いがないと交流会への参加もしにくい、一方で、自分たちでやるという人もいる。(市)

・ばらばらにしたら集合住宅にお住いの人もやりにくい。

→A～E 棟とは違う方法で考えている。管理組合ができれば、県への管理申請もできる。交流の余地を残している。(市)

・共益費の 3 月からの徴収については、組合設立を期待したが、組合設立も含めて、料金徴収も含めて話し合いはしている。

・町名の話し合いもあるようで、町内会はリンクしていくべきだろう。町名の検討は流動性もある？

→ある。(市)

・流動性があるという中で、いつのまにか決まっていることがある。仮の名称設置で町会を設立するのはいかがかと思う。

・問題の内容に配慮しながら進めてほしい。

→自治会設立総会への参加は？(市)

・世話役 1 位名が参加する予定。

→経緯の説明が重要だろう。背景の把握、情報の誤差の修正ができればいいことだ。プロセスの共有をお願いしたい。(事務局)

・事後報告はやめてほしい。

<ニュースレター>

→第 39 号案を説明(事務局)

・協議会の総会だが、トレイルセンターの講義室での開催についてだが、集会所のイベントが重なってしまったので、変更した。場所が分かりにくいかもしれない。その説明を行う必要がある。

・海側にいけないひとがいるか？

- ・聞かなくなった。
- ・足の確保も必要だろう。
- ・バスは乗る人がいない。割り切る必要がある。
- ・出欠席についてはがきで説明、案内して行くべきだろう。乗合で行ける方法もあると思う。
- ・記事の順番だが、かわまちテラスを上にしたほうがいいのか？
- ・どれくらい呼ぶつもりなのか、明示したほうがいいのか？

→15,000 人程度を予定している。(市)

- ・招待客含め 10,000 人を超える規模としたらどうか？
- ・飛梅の旗はやめて、当日の写真でいく。
- ・記念切手の発行としたほうがよい。
- ・スケジュールの記載だが、日付わかるものは入れる。過去より、将来のスケジュールを記載する。

<前回からの動き>

(まちびらき実行委員会についての報告)

→各団体の企画報告を行った。肉フェス(朝市)、水産加工団地(わかめのしゃぶしゃぶ)、かわまちてらす(利き酒)、フォトフレームは評判が良かった。20 万円で朝市は要望。何個つくれるかどうか？かわまちてらすがムービージェニックというキーワードを教えてくれた。記念切手のデザインも昔の閑上を中心としたデザインがきまった。セーリング連盟の参加、ヨット等の展示を行う予定。(市)

→ヨットの運行については、乗船用のヨットの移動に金額が張るため、乗船する人への負担が相当高くなるので、展示のみとした。(市)

→おはまおりを船での展示することや、大漁旗の展示も行うこととなった。(市)

- ・次回の実行委員会は 3 月 22 日の予定、なにが検討項目になるのか？

→PR のやり方、キャッチコピー、招待状の作成についての予定です。(市)

- ・より具体的な方向性も見えてくる。まちびらきのタイトルの検討も早めさせている。

→スタンプラリーは、謎解き閑上物語、7 か所、宮城学院、サポートセンター、若い人が中心となつて行う予定、楽しそうである。(市)

- ・各団体が真剣に取り組んでいる。

(トレイルセンター)

- ・立派な施設である。毎週木曜日、土日曜日は見学可能である。

(報告会)

→助成金の達成度が整理された。報告書を参照してほしい。(事務局)

<今後の動き>

(春祭り)

→まちびらきを中心にしたい。案をつくるので意見を次回ほしい。(事務局)

- ・いろいろ参加イベントがあるので、世話役間で役割分担したい。

(今後の動き)

- 3月8日 関上地区町名変更検討会は、市からたたき台は出る。世話役が出る予定とする。
- 3月19日、20日、21日いずれか、かわまちづくり事業計画変更ワーキング：変更し、利活用事業を今後も進めることとなった。21日で代表参加で代診する。19日の場合は、世話役が参加。
- 3月22日 まちびらき実行委員会は代表が参加予定
- 3月29日 歌碑除幕式、関上小塚原線開通式は参加要請のある肩書で参加する。
- 3月31日 保育園開所式は、副代表が参加予定
- 4月19日 トレイルセンター開所式は、世話役が参加予定
- 4月21日 総会
- 4月25日 かわまちてらすオープン

2. まちびらきの担当企画

→資料説明、仮設よりは据え置き型、違う時期でも使えるようにとの意見だった。仙台高専で具体的なものを示していく予定、アウトフレームの提示を次回に行う。オブジェについては、仮設を前提にスタイロフォーム等で作成予定。半据え置き、仮設、それぞれで3か所を検討。1基15万ぐらいだろう。同じものと違うものだと時間が違う。据え置き想定を考えている。置く場所のシミュレーションも検討予定、3月中に決めたい。年度末から連休前に作成予定である。(仙台高専)

・何名で作成予定？

→5, 6人(仙台高専)

3. 総会にむけて

→2018の活動報告の漏れだけをチェックしてほしい。次回活動計画は示す予定、意見は欲しい。(事務局)

・スポーツエリアについては？

→昨年度提案済みである。(事務局)

→ワークショップについては、西の集会所のワークショップに参加してもらった。3回世話役が参加した、住民として参加したことになる。(市)

・活動計画は？

・どうするかだ

・役員改選は？

→来年になる。(事務局)

・行政は、まち協についてどのような方向性を考えているのか？

→役割は果たしていると思う。町内会にわたせればよいと思う。(市)

・町会ができれば、いいのかなと思う。

・町会を横断的にできるとする場合、まち協はいらないだろう。

・3つできたとしたら、協議会に変わる連合会として機能する団体があるといい。

・あくまでも丘区も含めて、連合会ができれば、まち協はいらない

・連合町内会の復活はさせたい。

・集合住宅の組合をどのようにすればいいのか？

→管理組合が町内会になればいいのだが。(市)

・閑上全体として取りまとめなければならないことを整理する必要がある。

・震災前の連合会は役に立ってない。丘区も入れると難しいのでは？

・まち協があることによる行政の得失はわからないが、町会3つできて、丘区の町会とまとめられることが必要なかどうか、行政も住民も、必要などのような運用が必要かを検討すべきだろう。町会でいいのなら、協議会は解散すればいい。なくなったら困ることを連合町内会に委ねる必要があるだろう。

・まちびらきで終了か、達成宣言で終わるのか、2020年で解散という前提で動くこともある。

・町会の複数で進めることがいいのか、連合会でやるべきなのか悩むところだ。

・町会も行政区も、集合住宅の組合も兼ね合いがありつつ、住所名、自治会、行政区という順番だろう。

・連合町内会が必要だという別の地区もある。

・町会単独でないイベントの場合は、そういう連携が必要だ。

・丘区と新しい町の関係があり、震災を境にした関係性も複雑化している。

・地区民運動会などもやはり、閑上全体で検討してきているものもあると思う。

→協議会が必要な行政の思いもあり、名取の場合は、行政側にゆとりがあるので、他の市町における地域住民の役割は相当違う。窓口ありきで考えるのも検討課題である。(事務局)

・事務局も来年はこのままか？

→来年度は大丈夫。(市)

・来年度の活動計画について、次回までに事務局案を作ってほしい。

4. その他

・横断幕の配置について、ご意見をもらう機会を作りたい。

・公民館がオープンすると、提案箱の移動を、一旦、引き取る。新公民館にも置ける予定

<次回世話役会>

・次回世話役会は3月19日(火)とする。

次回予定:世話役会(162)3/19(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以上